

第73期 (2023年3月期)

決 算 公 告

〔 2022年 4月 1日 から
2023年 3月 31日 まで 〕

東京都台東区千束一丁目2番5号

浅草ハム株式会社

貸 借 対 照 表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	516,775	流動負債	619,967
現金及び預金	66,450	買掛金	82,327
売掛金	241,458	1年以内返済予定の長期借入金	1,686
商品及び製品	86,408	未払金	38,600
原材料	92,856	未払費用	19,189
仕掛品	24,277	未払法人税等	3,007
貯蔵品	2,850	未払消費税等	2,867
その他	2,473	賞与引当金	17,798
		役員賞与引当金	5,333
		関係会社預り金	446,426
		その他	2,731
固定資産	726,721	固定負債	62,302
有形固定資産	719,770	繰延税金負債	12,596
建物	251,283	退職給付引当金	49,705
構築物	6,798		
機械装置	103,380		
車輛運搬具	86		
工具器具備品	5,213		
土地	341,009		
リース資産	1,332		
建設仮勘定	10,667		
無形固定資産	4,586	負債合計	682,269
ソフトウェア	3,339	純資産の部	
電話加入権	1,247	株主資本	561,226
		資本金	125,000
		資本剰余金	20,000
		資本準備金	20,000
		その他資本剰余金	—
投資その他の資産	2,363	利益剰余金	416,226
出資金	2,142	利益準備金	12,500
その他	221	その他利益剰余金	403,726
		固定資産圧縮積立金	—
		別途積立金	—
		繰越利益剰余金	403,726
		評価・換算差額等	—
		その他有価証券評価差額金	—
		繰延ヘッジ損益	—
		純資産合計	561,226
資産合計	1,243,496	負債・純資産合計	1,243,496

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

注記事項

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産

商品及び製品	先入先出法による原価法
--------	-------------

仕掛品, 原材料及び貯蔵品	先入先出法による原価法
---------------	-------------

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法

ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

無形固定資産

(リース資産を除く)

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金

役員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。
当該履行義務は、国内販売については、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間であるため、商品又は製品の出荷時点において充足されると判断し、出荷時点で収益を認識しております。国外への販売については、輸出の取引条件による在庫の保有に伴うリスクが顧客に移転する時点で収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純利益

6,012千円

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。